

## 切り絵

ねらい	切り絵をすることにより、創造力や根気を育て、自分で一つの作品を作り上げることの達成感・成就感を味わわせる。
時間	2時間30分～3時間
費用	120円
対象	小学5年生以上
可能人数	100人程度
場所	多目的ホール，創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】 特になし</p> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインカッター</li> <li>・カッターマット</li> <li>・はさみ</li> <li>・のり</li> <li>・原画</li> <li>・台紙</li> <li>・色画用紙</li> <li>・色紙</li> <li>・千代紙</li> <li>・ごみ袋</li> </ul>
展開	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 用具の準備</li> <li>2 集合，人数確認</li> <li>3 作り方の説明，注意事項，用具の配布</li> <li>4 創作開始             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 作りたい絵を選ぶ。</li> <li>(2) 用具を準備する。(デザインカッター，カッターマット)</li> <li>(3) 台紙を切る。 ※ 細かいところから広いところへ。</li> <li>(4) 台紙に色画用紙を貼る。(のり，はさみ，色画用紙)</li> <li>(5) 色紙に作品を貼る。 ※ 時間が余ったらペンで文字を書く。</li> </ol> </li> <li>5 後始末と用具の返却</li> <li>6 まとめ(相互鑑賞等)</li> <li>7 解散</li> </ol>
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全の確保，材料の特性，道具の特性と使い方，他者との関わり方を指導する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紙を押さえる手の位置に十分気を付ける。</li> <li>・ カッターナイフ等を使う際は，安全面に十分配慮する。</li> <li>・ 活動中は，引率指導者は個別に安全指導にあたる。</li> </ul> </li> <li>○ 用具等は大切に扱い，元の場所に確実に返却する。</li> <li>○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。</li> </ul>

# 「切り絵」

◇ 必要な道具と材料を確認する。

- 道具：デザインカッター（カッターナイフ）、カッターマット、セロテープ、はさみ、のり、ごみ袋
- 材料：台紙、原画、色画用紙、色紙、千代紙

## 1 原画を台紙に張る。



(1) 原画を選ぶ。

- 曲線や細かい部分が多いものは、カットも裏張りも時間がかかるのでデザインカッター（カッターナイフ）の使い方の習熟度合いに応じて選ぶようにする。

(2) セロテープで原画を台紙に張る。（四隅をしっかり留める。）

- 台紙は黒以外の色でもよいが、裏張りする色とのバランスを考えて選ぶようにする。
- セロテープで数箇所を留めて原画がズれないようにする。

## 2 台紙にそって切る。

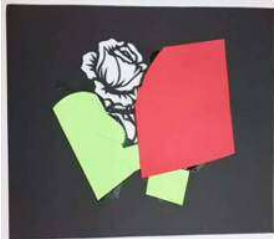


(1) 原画と台紙を重ねて、同時にカットする。

- 「細かい箇所」からカットする。また、「中心部」からカットし、「外側」は最後にカットする。
- 「外側」からカットすると、切り絵がバラバラになりやすく、紙の強度も落ちる。
- 原画の線とズしても構わない。切りすぎた場合は、裏からテープを貼って修正する。



## 3 切り終わった台紙の裏から色画用紙を貼る。



⇒



< 「葉」→「大輪の花」の順に色画用紙を貼る。 >



⇒



< 残りの花に色画用紙を貼る。 >

(1) 完成したときに、最前面となる部分から貼る。

- のり付けする前に色紙を当てて、配色等の重なりがないかを確認する。
- 色紙は、必要に応じてハサミで切る。
- のりは、台紙の方に延ばしながらつける。色紙につけると、表にのりがはみ出し汚くなる。

## 4 作品の周囲をだまかに切り取り、輪郭に沿ってカットし、原画を丁寧にはがす。



5 色紙に貼る。

- のりをつけすぎるとしわが寄ったりするので、のりは少なめにす方がキレイな仕上がりになる。

